

2026

京都芸術大学を学ぶ

学校法人 瓜生山学園

2026

京都芸術大学を学ぶ

2026



学校法人 瓜生山学園
京都芸術大学

シンボルマークについて

このシンボルマークは、二〇一三年から使用されています。

デザインを担当した、日本を代表するグラフィックデザイナーであり、二〇二五年四月に京都芸術大学学長に就任した佐藤卓は、制作意図を次のように解説しています。

このマークは、一滴の墨汁を紙に落とした時にできた偶然の形です。つまり最終的な形は自然がつくっています。

一滴の墨汁の量、墨汁を落とすための器具、そしてそれを固定するための道具、下に敷く紙の質感、落とす時の高さや力加減はそれぞれ人間の行為ですが、最後は自然に委ねています。

自然に委ねる―古代から日本の風土に根ざした自然観であり、瓜生山学園の建学以来の姿勢を託し、新しいシンボルマークの制作の段階に取り入れました。

また、同一の形がふたつとしてないそのありようは、生命の多様性や、ひとつひとつの命の尊厳を象徴し、同学園の理念である「**藝術立国**」がめざす新たな人間観、世界観を表わしています。

京都芸術大学を学ぶ

発行日 二〇一二年四月一日 初版 第一刷

二〇一六年四月一日 改訂版 第一刷

二〇二六年四月一日 新装改訂第一版 第一刷

編集 『京都芸術大学を学ぶ』編纂会議

発行 徳山 豊

学校法人瓜生山学園 京都芸術大学

〒六〇六―八二七一 京都市左京区北白川瓜生山二―二一六

電話 〇七五―七九一―九二二二(代)

印刷・製本 株式会社紅陽印刷

無断で本書の一部または全部を複写複製することは
著作権法上の例外を除き禁じられています。

Copyright © 2026 Kyoto University of the Arts
Printed in Japan

デザイン 丸井栄二